

5-5 上下水道の整備

■現況と課題

1. 上水道の整備

当町の水は、環境に恵まれ、水源の水がきれいであるため、大変良質でおいしく安全な水です。このおいしい水を安定的に供給していくため、老朽化した配水施設の更新を計画的に実施するとともに、当町は地震が多い地域であることから、震災に強い配水管を整備する必要があります。

また、健全な事業経営を推進するため、財源の確保を図るとともに、効率的な整備を進めていく必要があります。

2. 下水道の整備

下水道は、快適で衛生的な生活環境を維持し、河川や海など自然環境の保全を図る重要な施設として整備を推進しておりますが、多額な事業費が必要となり、実施方法や財源の確保を図りながら着実に整備を進めていくことが課題となっています。また、水質などの保全のため、下水道区域外の地域での水洗化の促進が必要です。

一方、し尿処理施設の老朽化が進み施設の改修などが必要となっておりますが、施設整備には多額の事業費が必要となるため、効率的・経済的な整備方向を検討する必要があります。

■今後の方向性

1. 上水道の整備

(1)安全でおいしい水を安定的に供給するため、老朽化している配水管の計画的な整備を促進します。また、事業実施にあたっては、耐震性の強い配水管の整備を図るとともに、下水道工事や道路拡幅工事に併せて実施するなど効率的・経済的な整備に努めます。

(2)健全な事業運営を図るため、経費の節減と効率的な事業運営の推進をするとともに、厳正な滞納整理を講じ収納率の向上に努めます。

2. 下水道の整備

(1)快適で衛生的な生活環境を維持し、河川や海などの自然環境の保全を図るため、公共下水道の計画的・効率的な整備を推進します。また、農業集落排水施設が完成した荻伏地区における個人住宅などの水洗化を促進します。

(2)健全な事業運営を図るため、水洗化促進による使用料収入の拡大を図るとともに、経費の節減と効率的な事業運営に努めます。

(3)下水道等整備区域以外の地区の水洗化を促進するため、合併処理浄化槽の設置を奨励します。

(4)老朽化が進む、し尿処理施設については、整備方針について関係町と検討・協議します。

■実施事業

- ・上水道配水管布設替（井寒台地区 L =960 m）
- ・上水道配水管布設替（野深低区（姉茶～富里） L =1,852 m）
- ・上水道配水管布設替（野深低区 L =21,397 m）
- ・上水道配水管布設替（絵笛地区（配水池～木戸口牧場） L =231 m）
- ・上水道配水管布設替（共栄地区（はまなすスタンド～国道山側荻伏橋） L =880 m）
- ・上水道配水管布設替（野深低区（低区配水池～道道広田宅） L =567 m）
- ・東部簡水配水管布設替
- ・水道広報事業
- ・上水道送・配水管移設（町道緑町1号線 三枝宅～武岡商店 L =1,000 m）
- ・上水道配水管移設（道道荻伏（停）線 北照ハイツ～ひだか東荻伏工場 L =1,100 m）
- ・上水道送・配水管移設（道道静内浦河線 大下宅～絵笛生活館 L =234 m）
- ・上水道配水管移設（国道235号線 川瀉商店～森林公園入口 L =820 m）
- ・上水道配水管移設（道道上向別浦河（停）線 堺町交番～浦河道路事務所 L =950 m）
- ・上水道施設の更新（中央配水池 築造）
- ・上水道施設の更新（管理システム 更新）
- ・浦河公共下水道事業（補助）
- ・浦河公共下水道事業（単独）
- ・舗装嵩上げ工事
- ・排水設備工事
- ・浄化センター管理委託業務
- ・台帳作成委託業務
- ・浄化センター長寿命化事業
- ・合併処理浄化槽設置助成事業（再掲）
- ・浦河し尿処理施設改修事業（再掲）